

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁目1番30号 ポピア南海3階302号

Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番

URL : <https://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 南海グリル 天兆閣別館4階「ローズ」 Tel:(072)222-0131 番(代表)

ガバナー(第2640地区) : 谷 宗光

ガバナー事務所 URL : <http://rid2640g.com/tani/>

E-mail : tani@rid2640g.com

会長: 笹山悦夫 幹事: 中田 学 広報委員長: 那須宗弘 編集者: 鶴 啓之



四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

本日の例会

2024年3月29日(金)第2032回

卓話 「国際奉仕フォーラム」
卓話者 国際奉仕委員長 北村勝博
今週の歌「我らの生業」
「今日の日はさようなら」
お客様の紹介・出席報告・
会長の時間・委員会報告・
幹事報告・SAA報告

今週の歌「今日の日はさようなら」
いつまでも絶えることなく
友達でいよう
明日の日を夢みて 希望の道を

空を飛ぶ鳥のように
自由に生きる
今日の日はさようなら
またあう日まで

前回の例会

2024年3月22日(金)第2031回

卓話 「運勢について」
卓話者 会員 吉村 博勝
今週の歌「日も風も星も」
「花～すべての人に心の花を～」
お客様の紹介・出席報告・
会長の時間・委員会報告・
幹事報告・SAA報告
◎ロータリー財団表彰
辰 正博会員…ポール・ハリス・フェロー③
中川 澄会員…ポール・ハリス・フェロー②
藤永 誉会員…ポール・ハリス・フェロー①

<3月22日(金)の出席報告>

会員数	28名
出席会員	17名
欠席会員	11名
準会員	0名
ゲスト	0名
ビジター	0名

次回の例会

2024年4月5日(金)第2033回

卓話 「こんなはずじゃなかったのに」
卓話者 会員 奥原 史成



2023-24年度 国際ロータリーのテーマ

「世界に希望を生み出そう」

国際ロータリー会長 ゴードンRマッキナリー(スコットランド/サウス・クイーンズフェリーRC)

卓 話

「運勢について」

会員 吉村 博勝



天中殺算命占術 高尾義政

算命学は、古代中国の宗教・道教の中の神仙思想(自然科学・東洋医学)や「陰陽五行説」が土台になって、形成されたもので、天中殺の基本となっているものです。

算命学というものが中国の歴代皇帝は算命学を外に出さず、自分のためにだけ研究させていました。門外不出の「帝王学」だったのです。

「天中殺」に拠って立つ算命学というのは単なる“占い”ではなく、宇宙自然の法則から説きあかされた、東洋的な思想の根源と言ってもよいものです。地球上の生物の一員である人間も、その宇宙自然の法則から逃げることはできない、という考えがその基本にあります。

「算命」というのは、天体の動き(宇宙・自然)と暦(時間)の原理を知り、その広大な時間空間の広がりの中にある一点(誕生日)、そこに生まれた人間の意味を知る。

つまり、人の宿命や運命をそこ(誕生日)からはかることを言います。算命学占星術がすべて人間の生年月日から出発するのはそのためです。

『干支に秘められた意味と法則』

宇宙のすべての生物は「空間」と「時間」の中で生きているのです。

その「空間」と「時間」を表したのが「十干(甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸)」と「十二支(子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥)」です。

この干支が「宇宙の法則」によって規則正しく運行しているということもわかっています。この干支がもっているいろいろな意味や法則を十分に活用して、人間が生きていくための、あらゆる出来事を説いていくということです。それこそ精神的な悩みから現実な行動まで、この干支から知ることができるのです。

十干で「目に見えない世界」がわかる

人間の肉体の中には、霊魂というものが宿っていて、その肉体と霊魂が結びついたものが心だ

と考えられています。言いかえれば、人間には目に見える世界と目に見えない世界があるということです。この目に見えない世界が、霊魂であり精神面を表す「十干」なのです。

逆に目に見える世界が肉体いわゆる現実の行動を表す「十二支」になるわけです。この2つの肉体と霊魂を一緒にして判断しないと、人間の真の運命を知ることができないのです。つまり、人の宿命や運命をそこからはかることを言います。算命学占星術がすべて人間の生年月日から出発するのはそのためです。

宇宙の時間空間の一点を特定するのに用いるのが暦ですが、算命学では一年十二ヵ月をすべて十二支と十干であらわします。

時間 12月=子・1月=丑・2月=寅・3月=卯・4月=辰・5月=巳・6月=午・7月=未・8月=申・9月=酉・10月=戌・11月=亥

空間 甲(きのえ)・乙(きのと)・丙(ひのえ)・丁(ひのと)・戊(つちのえ)・己(つちのと)・庚(かのえ)・辛(かのと)・壬(みずのえ)・癸(みずのと)

令和6年甲辰(きのえたつ)・令和7年乙巳(きのとみ)・令和8年丙午(ひのえうま)

※1924年大正13年 甲子(閏年)

この十二支と十干、つまり時間と空間の組合せで自然界の法則を割り出すのが算命学の基本です。ところが、十二支と十干の組合せだから、当然十二支のうち二つの支は絶えずはみだしてしまうわけです。つまり、空間が欠けているのです。いままで時間と空間がからみあってきた運動のリズムが、この天中殺のときだけ、空間がすっぱり抜けてしまうのです。

空間も欠け、時間も欠ければ運命の静止となるわけですが、空間のみが欠け、時間が存在している姿が天中殺なのです。

天中殺は「天が味方しないときだ、何をやってもうまくいかない」というのはそういうわけなのです。

生年月日でわかる6種類の天中殺

天中殺には「子丑天中殺」「寅卯天中殺」「辰巳天中殺」「午申天中殺」「申酉天中殺」「戌亥天中殺」の6種類があります。

自分がどの天中殺に属するのかは生年月日から

求められます。

12年に2年の天中殺を「年運天中殺」

12ヵ月に2ヵ月の天中殺を「月運天中殺」

12日に2日の天中殺を「日運天中殺」と呼びます。

ただ、ここで注意していただきたいのは、算命学の法則によって「新年は立春(2月4日)から始まり節分(2月3日)で終わる」と考えますから、まちがいのないようにしてください。

「命式の作り方」

人間の本質や運命は目で見ることはできません。この目に見えない世界を「宇宙の法則」の力を借りて、実際に自分の目で見てみようというのがこの占いです。

これから占っていくすべての基本になるのが命式です。命式を作るためには、自分の生年月日、この場合は戸籍上の生年月日ではなく、実際に生まれた生年月日で見ます。

出席者全会員の運勢を事前に調べてくださり、それぞれ資料を手渡していただきました。

会長の時間

「ロータリーファンを増やす」

会長 笹山 悦夫



会長になってどうしても考える機会が多くなるのが、ロータリーの魅力についてです。ロータリーが、「会員」と「地域社会」で価値ある存在、魅力的な団体としてあり続けるためには、今何が必要になっているのか。そんな問題意識が、必然的に「ロータリーを楽しむこと」にも繋がると思うからです。

ロータリー入会のきっかけについて、時々冗談半分に「付き合い」であったり、「無理やり」であったりと聞くことがあります。理由は何であれ、「地域への奉仕」と「仲間との親睦」による活発なクラブ活動が、会員の友情と絆を深め、ロータリーファンの裾野を広げ、地域でロータリーの魅力と存在価値を高めてきたのだと思います。それが現在、希薄化してきているように思います。

堺7ロータリークラブ協議会(以下、「クラブ

協議会」という)の役割は、地域でロータリーファンの裾野を広げる上でとても重要です。少人数のクラブが単独ではできないことも7ロータリークラブが一つにまとまって活動できれば大きな力を発揮します。それは同時に、それぞれのクラブ活動の活性化にも繋がると思います。各クラブとクラブ協議会は「細胞」と「身体」のような関係で、上下関係ではありません。クラブ活動の基礎はあくまで細胞としての各クラブで、最終決定権は各クラブ理事会にあります。クラブ協議会を構成する自主的な各クラブが元気になって、クラブ協議会全体も元気になる関係です。クラブ協議会の取り組みを通じて、各クラブが活性化し、自己クラブの増強を図ることが目標だと思います。

いま、ロータリーファンの裾野を地域に広げることが大切になっています。そのためには、楽しく、オープンで、活気あるクラブ活動が求められています。

今期もあと残り少ないですが、次の2つに努力したいと思います。

① クラブ活動の「ふりかえり会」の実施奉仕活動や親睦活動について会員と参加者の要望や意見、感想を聞く機会を作る。

② 多世代間交流の推進

・例会やクラブ活動、各種行事をオープンにし、家族や友人同伴で参加することを推奨する。

・ローターアクトやRYLA行事など新世代と交流し、支援・育成する活動を増やす。

皆様のお力添えよろしく願い致します。

委員会報告

会員増強委員会

「『拡大例会・ロータリーデー』へお誘いのお願い〔再度〕」

会員増強委員長 嶽盛 和三



過日よりご案内とお願いしております外部の方をお誘いしての拡大例会ですが、皆様、ご友人等、お声掛けいただいておりますでしょうか？

只今、お客様4名とまだまだ寂しい状態です。

「ロータリーデー」は会員全員が一丸となって取り組んでいただきたく、どうか皆様のご参加、ご協力のほどお願い申し上げます。

「拡大例会」

日時：2024年4月19日(金)
開会18:00(受付 17:30~)
会場：南海グリル 東店 3階「宴」
会費：会員 2,000円
お客様 無料

締切：4月12日(金)

*4月19日(金)の通常例会は上記夜間例会へ変更いたします。

幹事報告

(1) 配布物 週報

(2) 他クラブ例会変更のお知らせ

【堺清陵RC】

- ・4月11日(木)の例会
→4月14日(日)春季親睦家族会
行先：大飯発電所見学会
(福井県大飯郡おおい町成海1号2番)

【堺中RC】

- ・4月18日(木)→休会
- ・4月25日(木)→3月31日(日)春の家族会(花見
〔金岡公園〕と食事会)

(3) 2024-2025年度のための地区研修・協議会
のご案内

標記の地区研修・協議会を8部門(会長)(幹事、IT、RLI)(情報規定)(社会奉仕、職業奉仕)(青少年関連)(会員増強・維持、雑誌・公共イメージ)(国際奉仕、ロータリー財団)(米山記念奨学)にて、下記の通り開催されますので、次年度委員長の皆様ご多用中とは存じますがご出席のほどお願いいたします。

記

日時 2024年4月21日(日)
登録受付 9:30~
開会 10:00~(昼食付)
閉会 16:00(予定)
場所 国立大学法人 和歌山大学
和歌山市栄谷930 Tel:073-457-7007

SAA 報告

(会員は50音順)

池田茂雄会員 卓話、楽しみにしています。
奥原史成会員 吉村会員本日の卓話楽しみにしています。

國井 豊会員 吉村会員、本日の卓話楽しみにしています。ありがとうございます。

嶽盛和三会員 吉村さん、卓話楽しみにしております。

鶴 啓之会員 今日、会社に島根県醤油組合の青年部会の方が来店されます。聞かせていただいた話のようや、コピーして皆様に披露させていただきます。ご容赦下さい。

中田 学会員 吉村会員本日の卓話宜しく願います。

霧島関調子悪いですよね。

畑中一辰会員 吉村さん、良い運勢でお願いします。相撲楽しかったです。ありがとうございました。

吉村博勝会員 奥様の誕生日お祝いありがとうございます。

米澤邦明会員 吉村会員の卓話楽しみにしています。朝が早いので寝てたらゴメンなさい!

和田広美会員 運勢楽しみに見せて頂きます! ありがとうございました。

合計35,000円

◇米山記念奨学金寄付金

嶽盛和三会員、米澤邦明会員



ロータリー財団表彰

中川澄 会員…ポール・ハリス・フェロー②



ロータリー財団表彰

藤永 誉 会員…ポール・ハリス・フェロー①